

参加費  
無料

2019年度 A Commemorative Lecture of the  
Japan Foundation Awards 2019  
国際交流基金賞 受賞記念講演会

11<sup>2019</sup> / 8 FRI  
19:00~20:30 (18:30開場)

会場

東京大学(本郷キャンパス)  
国際学術総合研究棟 文学部3番大教室

エヴァ・パワシュ  
＝ルトコフスカ

<講演概要>

ポーランドを代表する日本史研究者の一人であるエヴァ・パワシュ＝ルトコフスカさんは、ヨーロッパ有数の水準を誇るワルシャワ大学日本学科で研究・教育に長らく携わってきました。著書『ポーランド・日本関係史』は、日露戦争から第二次世界大戦の時期のポーランド・日本関係を著した最初にして唯一の通史として、基本文献であり続けています。この度は、パワシュ＝ルトコフスカさんよりポーランド・日本関係史についてお話いただくとともに、彼女の多岐にわたる日本研究の協力者であった専門家の方々をお招きし、パワシュ＝ルトコフスカさん、ひいてはポーランドと日本との関わりを振り返る講演会を開催します。

ポーランドと日本  
—— 友好関係の

100年

1953年ポーランド・ワルシャワ生まれ。1977年ワルシャワ大学東洋学部日本学科卒業、1987年ワルシャワ大学大学院にて博士号を取得。2003年よりワルシャワ大学教授(東洋学部日本学科)。専攻は日本史・文化史、ポーランド・日本関係史、皇室史、異文化間研究。1983~1985年の東京大学への留学以来、数十度にわたり日本へ留学・研究活動を行ってきた。



参加  
お申込  
方法

ウェブサイトよりお申し込みください。(先着順で申し込みを受付。定員になり次第、締め切らせていただきます。)  
<https://www.jpjf.go.jp/j/about/award/>

国際交流基金賞 検索



東大文





# エヴァ・パワシュ＝ルトコフスカ ポーランドと日本——友好関係の100年

## コメンテーター



名城大学都市情報学部教授

### 稲葉 千晴

専門は国際政治史、特に二十世紀初頭の日本とロシア・東欧・北欧との関係史。  
『明石工作：謀略の日露戦争』『バルチック艦隊ヲ補足セヨ：海軍情報部の日露戦争』など。



放送大学教授

### 原 武史

東京大学大学院博士課程中退。現在、放送大学教授。専門は日本政治思想史。著書に『大正天皇』（毎日出版文化賞）、『昭和天皇』（司馬遼太郎賞）、『皇后考』、『平成の終焉』など。



城西国際大学国際人文学部准教授

### 柴 理子

専門は、ポーランド史、日本・東欧交流史。最近の論文に、“Katerina Todorović (1877-1974): A Central European pianist and the Japanese reception of Western music in the early 20th century.” The 20th Century through Historiographies (Ljubljana, 2018)、訳書に、エヴァ・パワシュ＝ルトコフスカ他『日本・ポーランド関係史』【増補版】(彩流社、近刊)など。

## 司会者



東京大学大学院人文社会系研究科教授

### 沼野 充義

専門は、ロシア・ポーランド文学、比較文学、現代文芸論。主な著書『世界文学から／世界文学へ』（作品社）、『チェーホフ』（講談社）など、訳書にレム『ソラリス』（早川書房）などがある。



## 国際交流基金賞とは

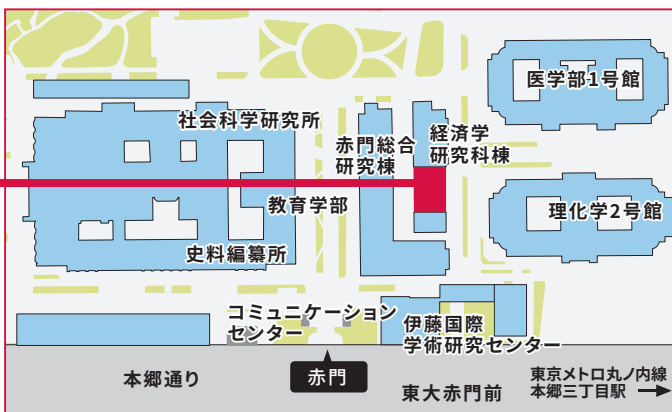
国際交流基金賞は国際交流基金設立の翌年である1973(昭和48)年に始まり、2019年度で47回目を迎えます。本賞では、学術、芸術その他の文化活動を通じて、国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待される個人又は団体を顕彰しています。

## 会場

東京大学  
(本郷キャンパス)  
国際学術総合研究棟1階  
文学部3番大教室

〒113-0033東京都文京区本郷7-3-1

**交通** 地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷3丁目」下車、徒歩7分



お問い合わせ先

国際交流基金賞事務局(株式会社ステージ内)  
TEL : 03-5966-5779(土日祝を除く10:00-18:00)  
E-Mail : jf-award2019@stage.ac

参加  
お申込  
方法

ウェブサイトよりお申し込みください。  
<https://www.jpfa.go.jp/j/about/award/>  
※内容については変更の可能性があります。